



徐々に暑さが増してきます 熱中症予防は事前の対策が重要です

職場で起こる熱中症について
詳しくはこちら



総務省によると、昨年5月の全国における熱中症による救急搬送人員は2,668人でした。5月は体がまだ汗をかくことに慣れていないため、急に気温が高くなると発汗がスムーズにいかず、熱中症のリスクが高まります。熱中症予防対策は、暑さが本格化する前から取り組みましょう。

もし熱中症が疑われる人を見かけたら・・・

- ①意識を確認する。意識がはっきりしていなければ直ちに救急隊を要請
- ②意識がはっきりしている場合は
 - ・涼しい場所へ避難させる
 - ・衣服をゆるめ、体を冷やす
 - ・水分や塩分、経口補水液などを補給し、自力で水分がとれなければ、直ちに救急隊を要請する

出典：総務省「令和4年（5月から9月）の熱中症による救急搬送状況」、厚生労働省「学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！職場における熱中症予防情報」

UINTECH